

News Release



令和3年3月23日

各報道機関文教担当記者 殿

都市部の人材の活用で地域産業の持続的発展につなげる 「共創型企业・人材展開プログラム」 研究発表会（修了式）を開催

このたび金沢大学は、昨年7月に協同組合全国企業振興センター（アイコック）および株式会社北國銀行と共同で開始した「共創型企业・人材展開プログラム」の研究発表会（修了式）を開催します。

本プログラムでは、地域企業の活性化や人材の高度化を図り、地域産業の持続的発展に貢献することを目的に、都市部の人材に実践型リカレント教育の場と客員研究員としての立場を提供し、その人材が石川県内企業の発展をサポートしてきました。

研究発表会（修了式）では、プログラムに参加した研究員が企業で取り組んだ課題解決・成果に関する研究発表のほか、参加企業からの評価コメントや客員研究員の修了証授与などが行われます。

つきましては、事前および当日の取材・報道について、よろしくお願ひいたします。

記

「共創型企业・人材展開プログラム」研究発表会（修了式）

日時：令和3年3月26日（金）10:00～11:45

場所：株式会社北國銀行本店3階大ホール

（石川県金沢市広岡2丁目12番6号）

詳細：別添の別紙1「次第」と別紙2「企業・研究員リスト」をご参照ください。

取材などを円滑に行っていただくため、取材の際は、**各社記者章を携帯し、腕章などで報道関係者であることを明示**してください。また、**新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、検温の上、必ずマスクを着用**してください。

【本件に関するお問い合わせ先】

金沢大学先端科学・社会共創推進機構 平子

TEL：076-264-6091

E-mail：kyoso-kanko@ml.kanazawa-u.ac.jp

【広報担当】

金沢大学総務部広報室 上沼

TEL：076-264-5024

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学・全国企業振興センター・北國銀行

令和2年度「共創型企业・人材展開プログラム」研究発表会 次第

日時：令和3年3月26日(金)10:00

場所：北國銀行本店3階ホール

1. 来賓・コンソーシアム紹介

2. コンソーシアム代表挨拶

3. 事業報告

4. 客員研究員研究発表

5. 修了証書授与・講評

6. 閉会

※ プログラムは変更になる事があります。ご了承ください。

■ 共創型企业・人材展開プログラム（R2）企業・研究員リスト

別紙2

No	企業名	主業	設立	経営テーマとゴールイメージ	年齢	性別
3	タマダ株式会社 (玉田社長)	プラント・エンジニアリング	昭和32年 (1957年) 63年	『多様性を活かした働き方の体制づくり』 女性が活躍できる働き方の提案, 多様性を受け入れるための課題整理と解決策立案	20代	女性
5	株式会社ホリ乳業 (堀社長)	牛乳・乳製品製造等	昭和42年 (1967年) 53年	『こだわりを持った「いい」商品を作り続けるための業務プロセスの改革』 業務改善の課題設定と優先度の高い施策の実施、社内運用体制の定着	40代	男性
6	株式会社アペックス (沖野社長)	運送業	昭和53年 (1978年) 42年	『「選ばれる企業」を目指すための更なる生産性向上』 社内外の業務効率化・生産性向上に向けた課題整理と改善策立案	40代	男性
8	株式会社家元 (羽田社長)	建設業	平成21年 (2009年)	『「医療に、アートを。」をコンセプトに開業医を支援する』 開業支援のエキスパートとの連携強化、新規事業「DoctArt」の事業化支援	50代	男性
10	能崎物産株式会社 (能崎専務)	卸売業	昭和27年 (1952年)	『北陸の製菓・製パン業界のインフラとなり、プラットフォームとなる』 お客様へのサービス向上を目的に業務BPRを実装する	40代	男性

<参加企業12社・研究員応募数：75名>

→ マッチング成立：8社8名 → プログラム修了者5名（5社5名全員が事業終了後も継続関与の予定）